

一家の純潔すくく流説會を因心催いたるは、ついでに
家の子世無の派とし一男の伝安子を一興のえこ共世すく
流君の整劃一心の流説了傳一取ことを存すよるの意
なり。

一男の伝安子と對同世の世生に經一

故本忠と對同世(流説會)

一男の伝安子と對同世(流説會) 一男の伝安子
友對同世(流説會) 一男の伝安子と對同世(流説會)

一男の伝安子と對同世(流説會) 一男の伝安子
散一男の伝安子と對同世(流説會) 一男の伝安子

一男の伝安子と對同世(流説會) 一男の伝安子
なりと新編し二月十日の正風傳は吾教出帝也なり
しよと改し

流説會氏名

- 小野重三 (道徳徒業多經念) 細井權三 (廿二師多佛經念)
- 富田繁三 (國東多佛經念) 澤田宗作 (市廳工務經念)
- 島上善五郎 (市廳自慢會) 山本兼三 (國東地立洋義會)
- 屋月快況 (國東地立洋義會) 木下富貴 (長門縣多佛經念)
- 池田福三 (國東多佛經念) 寺尾健一 (國東地立洋義會)
- 杉浦敬一 (國東地立洋義會) 岡山幸吉 (自由多佛經念)
- 眞板眞吾 (北部同多佛經念) 岡山五六 (自慢會)
- 嚴家貞 (九州水手社同人) 藤原喜平 (長門水手社同人)
- 故本忠共儔 (流説會多佛經念) 飯田兼三 (國東多佛經念)
- 杉井傳次郎 (流説會多佛經念) 佐野加佐美 (政談民衆會)
- 木島一揆 (自由多佛經念)